

学校だより

3つの「あ」×3つの「ことば」

けいせい

帯広市立啓西小学校

どんだん(活動する子)

わくわく(感動する子)

いきいき(表現する子)



令和7年8月28日発行

「第28回 啓西夏祭り」天候にも恵まれて無事終了

昨年は猛暑のため、子ども達の健康を心配しながら開催しましたが、今年は、夏休みも後半には、過ごしやすい日が続きました。校舎内のイベント・ブースやビンゴ大会では、子ども達の笑顔・歓声・熱気でいっぱいになりました。



8:45 受付の様子



スーパーボールすくい
(キラキラ事業部)



ストラックアウト
(6年事業部)



キックターゲット(5年事業部)



ペットボトルボーリング
(4年事業部)



紙ヒコーキ(3年事業部)

P T A四役・学年事業部を中心とする皆様、啓西ぽけっと・啓西小地区生涯学習推進委員・交連協の皆様におかれましては企画段階から会議を重ね、前日まで・当日早朝からの準備、運営、後片付け等々、平日のお忙しい中にもかかわらずご協力くださり、本当にありがとうございました。皆様のおかげで、啓西っ子の心に笑顔と優しさが広がったひとときになりました。



おかしすくい(2年事業部)



輪投げ(1年事業部)



風船つり(啓西ぽけっと)



交通安全教室(交通安全協議会)

～皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました～

お知らせです

○ 教育実習生が来ています！

啓西小学校出身で、大学3年生の〇〇〇〇さんが8月27日から9月25日までのおよそ一か月間、〇年〇組を中心に実習します。「母校で実習できることに感謝しています」との思いをしっかりと受け止めて、有意義な実習になるよう向き合ってください。



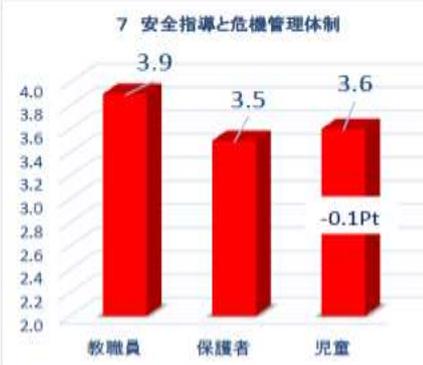
○ 体育館の照明がLEDに変わりました！

この夏休み中に、体育館の照明が蛍光灯からLEDに付け替えられました。従来の蛍光灯と比べると明るさがかなり増したように感じます。みなさんも、体育館で明るさの違いを体感してみてください。

前期学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。以下アンケートのまとめになります。ご覧ください。皆様からいただきましたご意見等につきましては、今後の学校経営・学校運営に生かしてまいります。

令和7年度【前期】学校評価 令和7年7月実施
よりよい啓西小学校づくりのための調査結果
調査回収数 ～児童・保護者・教職員 502名

1学期に実施した調査の結果をご報告いたします。4「そう思う、3どちらかといえばそう思う、2どちらかといえばそう思わない、1「そう思わない」の評価を集計いたしました。今回、保護者の皆様からは家庭数の70%のご回答をいただきました。ご協力ありがとうございました。2学期以降も本校の教育活動推進のためにご協力の程、よろしくお願い申し上げます。



「前期の評価をうけて」

今回のアンケートには、前回(令和6年12月)より30件多い、家庭数の70%の保護者の皆様にご回答いただきました。本調査へのご協力、誠にありがとうございました。教職員の資質向上とスキルアップ、そして、子どもたちによりよい学習環境を提供するために、保護者の皆様の協力は欠かせません。今後も、適切な情報発信を心がけ、学校が保護者・地域の皆様と連携・協働しながら、子どもたちが安心して通い、将来を担うために必要な資質・能力を身につけられるよう教育活動を推進してまいります。後期も引き続き、本校の教育活動にご理解ご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

3「いじめのない学校づくり」、6「家庭地域との連携(ICT情報発信)」、7「安全指導と危機管理体制」においては、保護者・教職員・児童ともに高評価となりました。3「いじめのない学校づくり」においては、保護者の回答について前年後期より0.2Pt上昇しています。今後も児童の主体的ないじめ防止の取組と思いやりの心を育む道徳教育を推進してまいります。また、6「家庭地域との連携」7「安全指導と危機管理体制」においてのみ、保護者の回答で「そう思う」が「どちらかといえばそう思う」を上回りました。楽メやHPによる情報発信が定着してきたことや、朝の見守り活動にご協力いただく中で、地域・PTAが連携して子どもの安全を確保していることを保護者の皆様が実感されているものと考えられます。引き続き、ご協力いただけるよう、ICTの活用を進め、情報発信に努めてまいります。

1「指導方法の工夫(個に応じた指導)」、2「道徳教育・生徒指導」、8「ICT・個別指導・少人数指導」においては、児童・教職員で高評価となりました。しかし、保護者の回答は3.0～3.3であることや、児童・教職員ともに前回より0.1～0.2Pt下がっていることから、今後も引き続き、効果的なICT活用を含む授業改善について研修を深め、指導体制を工夫して「わかりやすい授業」を目指すとともに、相談しやすい体制を整えながら、体験的な学習や縦割り活動等自己有用感を高める場を設定するよう努めてまいります。

4「基本的生活習慣(時間を守る)」においては、保護者・児童・教職員ともに前回は下回る結果となりました。遅刻は減ってきているものの、規則正しい生活については、課題と感じられているご家庭もありそうです。引き続き学校と家庭が連携して時間を守る意識の育成に取り組んでいく必要があります。5「基本的生活習慣(挨拶・返事)」においても、保護者・児童で前回は下回る結果となりました。様々な取組はしているものの、朝の見守り活動報告には、保護者の皆様から「自分から挨拶をする子は少ない」等のコメントが複数あることから、今後、ますます、学校でも家庭でも自分から挨拶する児童が増えるよう、学校と家庭が連携し、児童の主体的な取組を進めていく必要があります。